

## CLUB DATA

全部員数	男子	3	10	18	19/55
	女子	4	9	11	
部室	サークル部室棟211号室				
活動場所	川内ホール・サブアリーナ・C棟教室他				
活動日・時間	全体練習:毎週火曜日18:00～ リーダー練習:毎週月・木曜日17:30～ チアリーダー練習: 毎週月・木曜日17:30～ 吹奏練習:毎週木曜日18:00～他				
活動内容	各部応援、演奏、演奏披露他				
(1)入部金(2)部費	(1)なし (2)3,000円/月				
部活に必要なもの(経費等)	応援する熱い心があれば誰でも大歓迎です!				
連絡先(SNSアカウント、もしくは氏名・TEL等)	X: <a href="https://twitter.com/tohoku_ohendan">https://twitter.com/tohoku_ohendan</a> Instagram: <a href="https://www.instagram.com/ohendan_tohoku/">https://www.instagram.com/ohendan_tohoku/</a> Facebook: <a href="https://ja-jp.facebook.com/WixJapan">https://ja-jp.facebook.com/WixJapan</a>				
目標・方針	東北大学を勝利へ導く、心を動かす応援や演奏を披露する				
HPアドレス	<a href="https://tohokuohen.wixsite.com/tompendan">https://tohokuohen.wixsite.com/tompendan</a>				

## 名物部員 紹介



### 荻谷 太一

[理学部2年]  
埼玉県立所沢北高校

押忍。自己紹介させていただきます。私、東北大学学友会応援団リーダー一回生、名前を荻谷太一と申します。出身高等学校は埼玉県立所沢北高等学校であります。以後どうぞよろしくお願ひ申し上げます。率直に応援団の良いところは人脈が広がることです。学友会体育部の応援を行うので、様々な部活の方と仲良くなります。また七大演舞では全国各地の応援団の先輩方、同期との関係が深まります。そして何より団員同士の「繋」がりがあります。六十三代のスローガン「繋」にはこのような意味も込められているのではないかと私自身思います。練習が厳しいこともありますが、共に乗り越える仲間が応援団にはいます。これからどんな仲間が加わるかと思うと楽しみです。ぜひとも新入生の皆様のご入団をお待ちしております。

# 応援団



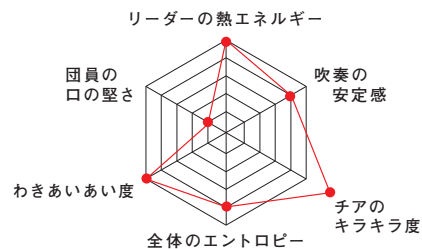
## 行事予定

- 4月** 入学式演舞  
野球・アメフト・バレー春季リーグ応援  
リーダー・チアリーダー・吹奏体験会  
新歓演舞
- 5月** 野球・バレー春季リーグ応援  
団バッジ授与式
- 6月** 硬式野球新人戦応援
- 7月** 北雄杯駅伝・三社祭
- 8月** 全国七大学総合体育大会応援・演奏演奏会
- 9月** 夏合宿  
野球・アメフト秋季リーグ・  
ボートインカレ・アイスホッケー応援
- 10月** 城萩祭・大学祭チアステージ  
バレー・ラクロス秋季リーグ応援
- 11月** 野球新人戦応援  
アメフト・ラクロス・駅伝等応援
- 12月** アメフト応援
- 1月** スキー応援
- 2月** 受験生激励
- 3月** 萩峰祭  
春合宿  
卒業式演舞



## ウチの部、どんな部?

## 応援団の RADAR CHART



応援団はリーダー部、チアリーダー部、吹奏部から成り、各々魅力ややりがいがあります。演舞や応援で皆さんを勇気づけるために日々練習に取り組んでいます。活動外でも団員と食事を楽しむなど、学年、パートの垣根を越えて仲が良いの魅力の一つです。

## 団長挨拶

Captain comment



### 菅野 一步

[法学部4年]  
茨城県立並木中等教育学校

新入生の皆さん、まずはご入学おめでとうございます。東北大学学友会応援団第63代団長を務めております、菅野一步と申します。  
我々応援団は1963年に創団以来、東北大学の発展と勝利のために活動してきました。現在ではリーダー・チア・吹奏三パート総勢50名を超える団員で活動しております。応援団は、七大戦をはじめ各部の応援や社行会、地域行事などの演舞等の活動しております。大学生という嬉しいイメージがあるかもしれませんが、最後に本気で部活に向き合える機会でもあります。全力で応援する、その先につかんだ勝利の喜びを分かち合う瞬間は何物にも代えがたいものがあります。我々と共に最後の青春を楽しみましょう。最後になりますがどのような道を選ぼうとも我々応援団は東北大学の皆さんの活躍を応援しています。

## CLUB DATA

全部員数	4年	3年	2年	経験者
	男子	15	11	
	女子	0	0	0
部室	サークル棟203			
活動場所	プレハブ棟G-9及び全国各地			
活動日・時間	平日の放課後と日曜日 長期休暇約3週間			
活動内容	平日は大学周辺でトレーニング 日曜日は県内・隣県でサイクリング 長期休暇は全国各地でツーリング			
(1)入部金(2)部費	(1)なし (2)5,000円/年			
部活に必要なもの(経費等)	活動に必要な自転車・キャンプ用品一式			
連絡先(SNSアカウント、もしくは氏名・TEL等)	Instagram: tucc_tohoku_cycling X(twitter): @TUCC_PR 新歓用の各種SNSも開設予定			
目標・方針	サイクリングや全国各地の魅力の発信 感動・達成感の共有			
HPアドレス	<a href="http://tohokucycling.blog.fc2.com/">http://tohokucycling.blog.fc2.com/</a>			

## 名物部員紹介



**先崎 智見**  
[工学部2年]  
福島県立安積高校

こんにちは。東北大学学生会サイクリング部に所属しているC4の先崎です。サイクリング部では東北地方を中心に、日本全国や世界各地の観光地、景勝地を自転車で旅しています。自分達の足で峠を越えた時、長い時間走ったりする分、目的地に辿り着いた時には自転車旅ならではの達成感や感動を味わうことができます。また、サイクリングだけではなく登山やキャンプなどの様々なアウトドア活動も行っています。大学に入ってからサイクリングを始めた人も沢山いるので、初心者の方やサイクリング以外もやってみたいという方もぜひ体験に来てみてください！

## 行事予定

- 4月 県内でサイクリング、新歓イベント
- 5月 県内・隣県へサイクリング、新歓コンパ
- 6月 県内・隣県へサイクリング、泉ヶ岳合宿
- 7月 県内・隣県へサイクリング、予備遠征
- 8月 夏期遠征  
(2025年度は北海道、2026年度は信州)
- 9月 オフ (有志で海外や日本各地へ遠征)
- 10月 県内・隣県へサイクリング、耐久ラン (部内レース)、秋合宿
- 11月 県内・隣県へサイクリング、羊煮会
- 12月 有志で年末年始に遠征  
(道路凍結のためサイクリング部は2月まで原則オフ)
- 1月 裸参り・追いコン
- 2月 春遠征 (個人遠征)
- 3月 春遠征 (個人遠征)

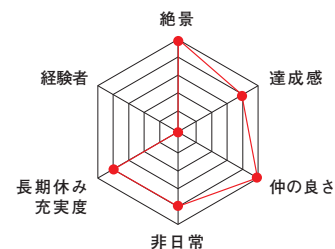


# サイクリング部



## ウチの部、どんな部？

## サイクリング部の RADAR CHART



週末は東北各地を走り、夏休みは4~5人班で北海道や信州へ長期遠征に赴きます。春休みには各部員が自分で計画を立て一人で旅をします。季節や場所を問わず、有志で冬に雪上を走ったり、海外ツーリングに行く人もいます！

## 主将挨拶

Captain comment ◀◀◀



**松川 研太郎**  
[工学部3年]  
千葉県立船橋高等学校

新入生の皆さん、こんにちは！学生会サイクリング部主将の松川です！サイクリング部の主な活動は、長期休みの遠征と毎週日曜日の日帰りランです。ひとくりにサイクリングといってもそのモチベーションは様々で、峠、グルメ、観光、絶景、温泉、登山などを求め、東北を中心とした日本全国を、そして時には海外でも自転車旅を楽しんでいます。実は、部員のほとんどが大学からサイクリングデビューを果たしていることもあり、未経験者や体力に不安のある人でも問題なく自転車旅を楽しむことができます。自転車が好きな人から、絶景が見たい人、旅をしたい人まで大歓迎です！少しでも気になった人はInstagramとX(Twitter)の公式アカウントにて活動内容を随時投稿しているので、是非覗きにきてください！見学・体験、お待ちしております！

## CLUB DATA

全部員数	4年	3年	2年	経験者	
	男子	5	6		3
	女子	0	0	0	6/14
部室	片平キャンパス第5ホール				
活動場所	山				
活動日・時間	火曜日:18時半~ 木曜日:18時半~ 土日:登山				
活動内容	平日に登山計画の検討やトレーニング、知識講習を行います。登山は週末に実施します。				
(1)入部金(2)部費	(1)なし (2)10,000円/年				
部活に必要なもの(経費等)	装備費、交通費、食費など				
連絡先(SNSアカウント、もしくは氏名・TEL等)	X(旧Twitter):@tohokutaav instagram:@tohokutaav				
目標・方針	安全に登山を楽しみましょう。山岳部では冬山やクライミング、沢登り、山スキーなども行います。				
HPアドレス	<a href="https://www.taav.club/">https://www.taav.club/</a>				

## 名物部員 紹介



### 金子 柁平

[工学部2年]  
神奈川県立横浜翠嵐高等学校

こんにちは!東北大学学友会山岳部2年の金子柁平です。私たち山岳部では季節を問わず歩きの登山から沢登り、クライミング、藪漕ぎ、山スキーまで多種多様な形態での登山を行っています。山岳部の他にも登山を行っている部活やサークルはありますが、登山の面白さを真に余すところなく堪能することができるのは山岳部だけの魅力です!また先輩方やOBの方々には山岳部だけのバックアップも手厚く、より安全に登山を楽しむことができます!私は大学から登山を始めたのですが、登山に必要な知識を先輩方から一つ一つしっかりと教えてもらえるため登山初心者でも全く問題ないです!山岳部でしか見られない景色を、私たちと一緒に見に行きませんか?



## 行事予定

- 4月 新歓登山
  - 5月 新歓合宿
  - 6月~7月 初夏合宿、沢登り、ロープワーク
  - 8月~9月 夏合宿、夏の個人山行(遠征)
  - 10月~11月 クライミング、ロープワーク、ヒュッテ祭(芋煮会)
  - 12月 初冬合宿、冬合宿
  - 1月 山スキー
  - 2月~3月 春合宿、春の個人山行(遠征)
- ※ほぼ毎週、山行は実施しています。山行は部員が発案します。



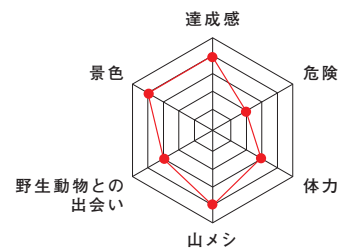
# 山岳部



## 山岳部の

# RADAR CHART

ウチの部、どんな部?



登山には多くの危険が伴いますが、計画検討や訓練を通じてリスクの最小化に努めています。大学から山登りを始めた部員も多いので登山経験の有無によらず大歓迎です。山で仲間と食べるご飯は絶品ですよ!!!

## 主将挨拶

Captain comment



### 阿部 雄大

[理学部3年]  
横浜サイエンスフロンティア高校

こんにちは!東北大学山岳部です!山岳部の活動内容は「登」だけです。なぜ登るのか?そこに山があるから...とは有名な言葉ですが、私は達成感を得るために登っています。計画を立て、ルート进行研究、承認を得て、登って登って登って...やっと登り切った時、黄金の一滴を味わうことができます。一度その一滴を飲み込むと、喉を震わせ、脳髄液は沸騰し、筋繊維は弾け飛びます。そして、我々はさらに濃い一滴を求めて歩き続け、藪を掻き分け、岩壁を登り、激流を泳ぎ、滝を登り、雪を踏み締め、風を切り、山へ向かい続けます。山岳部をどうぞよろしくお願ひします。

## CLUB DATA

全部員数	男子	4年	3年	2年	経験者 0/50
		女子	5	3	
部室	川内サブアリーナ1階 体育部室				
活動場所	同上				
活動日・時間	常会:月曜18:00~(毎週) 代表委員会:木曜18:00~(月1回)				
活動内容	学生会体育部全体の運営 体育部各部へのサポート 七大戦の企画・運営 一般大学生向けのイベントの企画・運営				
(1)入部金(2)部費	(1)なし (2)なし				
部活に必要なもの(経費等)	なし				
連絡先(SNSアカウント、もしくは氏名・TEL等)	TEL:022-795-3383 Email:jonin.taiikubu.tohoku@gmail.com				
目標・方針	東北大学におけるスポーツの振興 七大戦総合優勝				
HPアドレス	<a href="https://taiikubu.org.tohoku.ac.jp/">https://taiikubu.org.tohoku.ac.jp/</a>				

## 名物部員 紹介



### 前田 拓海

[工学部4年]  
沖縄尚学高等学校

こんにちは! 常任委員会は、東北大学の体育部(部活動)を運営するための中心的な組織です。学生会体育部に所属する各部活を支援するとともに、部活のさらなる振興を目指して活動しています。活動内容としては部活動運営のサポートや七大戦の運営、イベントの企画・実施などを行っています。また、拘束時間が短いため、部活動との両立が可能であり、運営経験や企画力が豊かで、自分の成長につながる挑戦ができることが魅力です。体育部常任委員会では、現在部員大募集中です! 新入生みなさん、ぜひ常任委員会に入って部活を盛り上げていきましょう!!  
少しでも興味のある方はぜひ部室にお越しください!

## 行事予定

- 4月 Spring Festival
- 6月 体育部役員会  
北雄杯駅伝
- 7月 全国七大学総合体育大会開会式
- 9月 全国七大学総合体育大会閉会式
- 10月 秋のスポーツ大会
- 12月 L.A.F.A
- 2月 四賞並びに学生会会長賞授与式典
- 3月 機関誌「北雄」発行

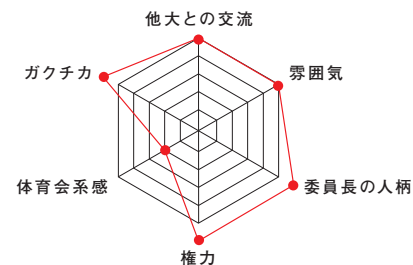


## 常任委員会



## 常任委員会の

## RADAR CHART



常任委員会は、学生会体育部を総括する組織で、とても権威と責任のある役職です。局長を中心として、チーム一丸となって体育部を盛り上げていきます。この「北雄」を作っているのも何を隠そう我々常任委員会なのです。興味を持った方はぜひご連絡ください。

## 主将挨拶

Captain comment



### 根本 侑真

[法学部4年]  
茨城県立竹園高校

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。私たちは学生会体育部常任委員会です。体育部常任委員会とは、一言でいえば「学生会体育部の生徒会」で、各体育部の運営に欠かせない役割を担っています。今皆さんが読んでいるこの「北雄」も私たちが制作したものなんです。常任委員会の活動は多岐にわたり、イベントの運営から各体育部の財務管理まで、ありとあらゆる業務をこなしています。体育部に所属しようとしている方は勿論、企業や他大学との渉外活動、学内イベントの企画といった常任ならではの特別な体験に興味がある方は是非、連絡していただくか、体育部室まで見学にお越しください。委員一同、たくさんのお新入生をお待ちしています。

## CLUB DATA

全部員数	4年	3年	2年	経験者	
	男子	3	3		3
	女子	0	0	2	2/11
部室	サークル部室棟218号室				
活動場所	日本各地の大自然				
活動日・時間	・月3回ほど週末に山行(自由参加) ・山行の打ち合わせなどは基本20時からのミーティングでおこなう。				
活動内容	縦走(山々の頂を巡る)、藪漕ぎ(道なき道を地図とコンパスを頼りに進む)、沢登り、雪山(希望者)、海岸歩き等				
(1)入部金(2)部費	(1)なし (2)なし				
部活に必要なもの(経費等)	登山装備一式(予算10万程度)				
連絡先(SNSアカウント、もしくは氏名・TEL等)	Email: tuwv.kyotsu@gmail.com X: https://twitter.com/tuwvhourou				
目標・方針	夏合宿の完遂 自然への挑戦				
HPアドレス	https://sites.google.com/view/tuwv-hourou/				

## 名物部員 紹介



### 中林 啓

[工学部3年]  
都立白鷗高校

彼は高校で山岳部に所属しており、ワンダーフォーゲル部の数少ない山岳経験者です。一年生の時から藪漕ぎのパーティに所属し、過酷な行程をこなして夏合宿を成功させました。中林君はワンゲル部の一世代に一人はいるラジオ役を受け継ぐ者で、とても気さくです。これはわたくしの主観ですが、彼はとても楽天的、牧歌的なオーラを放っています。これは褒め言葉です。彼はエレクターを掛け持ちしており、とてもおもしろい組み合わせです。一度学祭を見に行っていたきたいのですが、彼がエレクターを操る姿は先ほど述べた雰囲気を感じていただきたいと思います。ギャップがカッコいい。新入生の皆さん、ぜひ入部してハジメナカバヤシに会いましょう。

文責: 栗田 (3年)



# ワンダーフォーゲル部



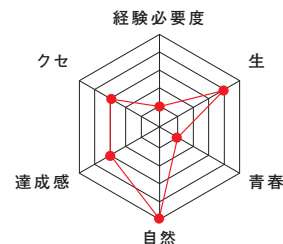
## 行事予定

- 4月 新歓登山  
上級生ブレ山行 (沢登り@丹沢)
- 5月 第一次新人訓練合宿
- 6月 第二次新人訓練合宿  
旧人錬成合宿 (藪漕ぎ)
- 7月 ブレ山行 (合宿に向けた練習山行)  
前期総会
- 8月~9月 ブレ山行  
夏合宿
- 10月 秋フリー山行  
旧人錬成合宿
- 11月 芋煮会  
最終ワンデリング (BBQ・キャンプファイヤー)
- 12月~2月 後期総会  
雪山登山 (GWまで、希望者のみ)
- 3月 春合宿 (西表島・屋久島)  
卒業式



## ウチの部、どんな部?

### ワンダーフォーゲル部の RADAR CHART



活動の自由性が高く、自分のペースで自然と向き合うことができます。自然は人間の思うようにはいかないのですが、計画を達成できない時もあります。それも含めて自然や生をまじかで感じることが出来ます。都会の雑踏から逃げて、自由を感じましょう!

## 主将挨拶 Captain comment



### 早川 侑作

[工学部3年]  
一宮興道高校

新入生の皆さんこんにちは。ワンダーフォーゲル部では北は知床、南は西表島まで日本全国の秘境に縦横無尽に踏み跡をつけています。去年は原始性に満ちた日高山脈で沢登りしたり、切れ落ちた岩稜が続く北アルプスを縦走したり、日本最西端の秘境西表島の海岸を闊歩したり、様々な形態で自然に挑戦しました。自然は良くも悪くも人間に対して無関心です。自由にルートを描ける反面、そこには容赦のない困難が待ち受けています。私たちは入念に下調べをし、知識や技術を深め、信頼しあえる仲間と行動することにより、数々の困難を乗り越えてきました。そして辿り着く頂や秘境には語りえぬ景色が広がっています。さあ、渡り鳥のように日本全土を巡り、肉体的にも精神的にも成長してみませんか。上で待っています(未経験者歓迎)。